EC フォトアシスタント[®] ソフトウェアマニュアル

このたびは、「EC フォトアシスタント」をダウンロードいただき、ありがとうございます。

「EC フォトアシスタント」は、先端の画像処理技術を集め、美しく正確で、消費者を惹きつける商品写真を素早く作るための画像処理ソフトウエアとして開発されました。膨大な写真素材を EC サイト各社のレギュレーションに合わせ背景除去、リサイズ、トリミング等の加工を自動で行います。

1.1 インストール

セットアッププログラムを実行すると、本ソフトウエアのインストールが 開始されます。

インストールが完了すると、デスクトップに"EC フォトアシスタント"のア イコンが作成されます。





デスクトップに作成された上記アイコンをダブルクリックして起動します。

インストールおよび「EC フォトアシスタント」の初回起動時にはご使用の PC に管理情報を記録するために管理者として処理をおこないます。

続行するにはあなたの許可が必要となります。「ユーザーアカウント制御」のダイアログが表示されますので、以下のいずれか で処理を続行してください。

あなたのアカウントが標準ユーザーの場合(管理者ではない場合)、管理 者アカウントのパスワードを入力して[はい]ボタンをクリックしてください。



あなたのアカウントが管理者の場合は[はい]をクリックしてください。 初回起動時の処理は管理者としておこないますが、これらの処理が完了す ると「EC フォトアシスタント」は標準ユーザーとして動作します。



1.2 試用とプロダクト・キーの登録

本ソフトウエアをご利用いただくためには、ライセンスをご購入いただき、ライセンスを登録していただく必要がございます。 また、購入前に機能や画質などをお試しいただくために、一定期間の試用をおこなうことが可能です。

「EC フォトアシスタント」のライセンスを登録していただくことで、永続的に本ソフトウェアをご使用いただけるようになります。

プロダクト・キーの登録にはインターネット経由でサーバーに接続して 自動的登録をおこなう「オンライン登録」が必要となります。 ※インターネットでの接続は登録時のレジストレーションにのみ必要 であり、登録後には接続の必要はありません。

プロダクト・キーの登録 (ECフォトアシスタント)	
ECフォトアシスタントをご利用いただきありがとうございます。	
【体験版として試用する場合】 【試用開始1ホタンをクリックしてください。14日間全 (製品版として利用する場合】 製品の「シリアル番号」と「ブロダクト・キー」を下 【オンラインで登録】ボタンをクリックしてください。 * 「ブロダクト・キー」は、製品ライセンスにより文 このため、空白の枠が余ることがあります。	ての機能がお試しいただけます。 記欄へ半角英数字で入力して、 字数が異なります。
シリアル番号 - プロダクト・キー	
試用開始	終了する オンラインで登録

ご注意:ご使用になる PC にプロダクト・キーの登録をおこなった後で、PC の買い替えなどにより本ソフトウエアをご使用になる PC の変更をおこなうことはできません。プロダクト・キーの登録にあたってはプロダクト・キーの有効期限中使用することを前提とした PC で登録を行ってください。ひとつのプロダクト・キーで登録できる PC の台数は1台となります。2台以上の PC でご利用になる場合は、別途ライセンスをお求めください。

インストールおよび「EC フォトアシスタント」の初回起動時にご使用の PC に管理情報を記録するために管理者として処理をおこないます。 続行するにはあなたの許可が必要となります。「ユーザーアカウント制御」のダイ アログが表示されますので、以下のいずれかで処理を続行してください。

あなたのアカウントが標準ユーザーの場合(管理者ではない場合)、管理者 アカウントのパスワードを入力して[はい]ボタンをクリックしてください。

ユーサーフカヤン・400 このアプリがデバイスに変更 か?	× を加えることを許可します
ECフォトアシスタン	*
確認済みの発行元: Ichikawa Soft ファイルの入手先: このコンピューター」	Laboratory Co.,Ltd. ヒのハード ドライブ
詳細を表示 続行するには、管理者のユーザーも。	とパスワードモ入力してください。
ist.	
K210-F	
Transver Browners	
120	LILLIZ

あなたのアカウントが管理者の場合は[はい]をクリックしてください。 初回起動時の処理は管理者としておこないますが、これらの処理が完了する と「EC フォトアシスタント」は標準ユーザーとして動作します。



1.3 ベータバージョンからの継続利用について

ベータバージョンから継続でご利用される場合は、製品版インストーラーを起動することでベータバージョンが製品版に置き換 えられます。インストール後、プログラム起動時にプロダクト・キーの登録画面が表示されない場合は、プログラム右上の 「設定」ボタンから「プロダクト・キーの登録…」を選択し、プロダクト・キーの登録をおこなってください。

ECフォトアシスタントをご利用いただきありがとうございます。 【体験版として試用する場合】 [試用開始1ボタンをクリックしてください。14日間全ての機能がお試しいただけます。 【製品版として利用する場合】 製品の「シリアル番号」と「フロダクト・キー」を下記欄へ半角英数字で入力して、 【オンラインで登録】ボタンをクリックしてください。 * 「プロダクト・キー」は、製品ライセンスにより文字数が異なります。 このため、空白の枠が余ることがあります。 シリアル番号	
【体験版として試用する場合】 [試用開始日ボタンをクリックしてください。14日間全ての機能がお試しいただけます。 【製品版として利用する場合】 製品の「シリアル番号」と「ブロダクト・キー」を下記欄へ半角英数字で入力して、 【オンラインで登録】ボタンをクリックしてください。 「ブロダクト・キー」は、製品ライセンスにより文字数が異なります。 このため、空白の枠が余ることがあります。	
【体験版として試用する場合】 【試用開始日ボタンをクリックしてください。14日間全ての機能がお試しいただけます。 【製品版として利用する場合】 製品の「シリアル番号」と「ブロダクト・キー」を下記欄へ半角英数字で入力して、 【オンラインで登録】ボタンをクリックしてください。 * 「ブロダクト・キー」は、製品ライセンスにより文字数が異なります。 このため、空白の枠が余ることがあります。	
14種酸として利用する場合] 「試用関助治策タンをクリックしてください。14日間全ての機能がお試しいただけます。 (製品版として利用する場合] 製品の「シリアル番号」と「プロダクト・キー」を下記欄へ半角英数字で入力して、 【オンラインで登録】ポタンをクリックしてください。 * 「プロダクト・キー」は、製品ライセンスにより文字数が異なります。 このため、空白の枠が余ることがあります。 シリアル番号	
【製品版として利用する場合】 製品の「シリアル番号」と「プロダクト・キー」を下記欄へ半角英数字で入力して、 【オンラインで登録】決タンをクリックしてください。 * 「プロダクト・キー」は、製品ライセンスにより文字数が異なります。 このため、空白の枠が余ることがあります。 シリアル番号	
* 「ブロダクト・キー」は、製品ライセンスにより文字数が異なります。 このため、空白の枠が余ることがあります。 シリアル番号	
CUNEX 生日の中が示むことがあります。 ジリアル番号	
シリアル番号	
シリアル番号 - プロダクト・キー -	
プロダクト・キー	
終了する	
試用開始 オンラインで登録	

1.4 「プロダクト・キーの登録」に関するトラブル・シューティング

プロダクト・キー登録手続きをおこなうためには、インターネットに接続している環境である必要があります。 ウィルスチェックソフトウェアやセキュリティソフトウェア、パーソナルファイアーウォール等は、インターネットの通信情報を監視し、 指定されたソフトウェア以外の通信を遮断するため、本ソフトウェアが認証をおこなう際にエラーが発生する場合がございます。 そのような場合は、インターネット通信を阻害するソフトウェアを一時的に無効にしてから登録手続きをおこなってください。ウ ィルスチェックソフトウェアやセキュリティソフトウェア、パーソナルファイアーウォール等の操作に関しては各ソフトのマニュアル・ヘ ルプ等を参照してください。

2.1 操作の流れ

「EC フォトアシスタント」は、「選択」→「設定」→「調整」→「出力」の一連の流れで複数の写真の"明るさ"、"コントラスト "、"ホワイトバランス"、"リサイズ"、"切り抜き"を自動で行います。



2.2 写真の撮り方

·撮影背景

白背景を使用して撮影された写真を加工することを前提に設計されています。これにより精度の高い切り抜きを実現しています。高額な撮影キットは必要ありませんが、撮影ボックスや白い背景布などをご用意の上撮影を行ってください。

・撮影のポイント

- ・純白の背景を使用します。
- ・十分な明るさで、影のないように照明を整えます。
- ・被写体の左右に十分な背景領域を伴って撮影します。
- ・被写体が見切れないようにします。

2.3 写真の撮り方(補足)

「EC フォトアシスタント」は、AI によって ColorChecker[®]を自動認識して補正値を適用します。商品撮影時の照明の違いを吸収し、照明の違いによる色の揺らぎを防止し、理想的な光源下(D65)で撮影した場合の色に補正します。また、商品の反射率を正確に写真に反映させる諧調補正技術により、色のないグレーさえも的確に補正し、あらゆる商品の正確な色と明るさを表現できます。

・「ColorChecker[®]」とは、エックスライト社製の写真業界、印刷業界に おける世界標準のカラーマネージメントツールです。色再現に必要な 24 色の基準色からなる無光沢の正方形カラーパッチから構成されています。 ColorChecker[®]をご使用する場合は、照明条件に合わせて ColorChecker[®]を撮影してから、次に本番撮影をしてください。「EC フ ォトアシスタント」では、サムネイル上からAIでカラーチャートの有無を自動 で認識し、その後ろに続く写真に自動で補正値を適用しますので照明条 件が変わる都度カラーチャートを先に撮影してください。



ColorChecker[®]はエックスライト社 Web サイト <u>https://www.xrite.co.jp/</u>からお買い求めいただけます。

・「RAW データ」とは、デジタル一眼レフやミラーレス一眼、一部のコンパクトデジタルカメラに搭載されている高品位な写真 編集を行うための記録形式です。多くのカメラではカメラのメニューの画質設定に「JPEG」と並んで「RAW」モードでも記録 できるようになっています。「RAW データ」は、センサーが捉えた光量を、そのまま高い精度で記録しています。これをパソコン の強力な計算能力を用いて映像化することで、カメラ内部の処理よりも高品位な映像を生成することが可能になります。

・色の再現性について

画像ファイル(RAW データまたは JPEG データ)の種類、ColorChecker[®]の有無により色の下記画像のとおり、色の再 現性が変わります。ColorChecker[®]がない場合は、背景色を白と見なして各種補正を行う為、傾向として実物より明る めの発色となります。忠実な色再現を行うには RAW データ+ ColorChecker[®]のご使用を推奨します。



未加工JPEGデータ



JPEGデータ自動補正後



JPEGデータ+ColorChecker



未加工RAWデータ

RAWデータ自動補正後

RAWデータ+ColorChecker

2.4 画面の説明「ツールバー」





- A:操作の取り消し/やり直し
- B: 選択している写真の切替え
- C: 写真の回転
- D: 一覧表示の写真の大きさの調整
- E: 写真の拡大表示と一覧表示の切り替え※選択中の写真のダブルクリックでも切り替えができます。
- ▶: 各種設定(ヘルプ/ソフトウエア情報/画像情報/システム情報/ソフトウエアの終了)

2.5「設定メニュー」

ソフトウェア情報
画像情報
プロダクト・キーの登録
システム情報
ソフトウェアの終了

[ソフトウエア情報…]:本ソフトウエアのバージョン情報、使用期限を表示します。 [画像情報]:選択されている写真の EXIF 情報を表示します。 [プロダクト・キーの登録]:プロダクト・キーの登録を行います。※インターネットに接続します。 [システム情報…]:コンピューターのシステムの情報を表示します。 [終了]:「EC フォトアシスタント」を終了します。

2.6【選択画面】

・画面左側のフォルダツリーから画像処理を行う対象ファイルのあるフォルダを選択します。

2 ECフォトアシスタント	-	
選択 処理 調整 出力 い ロ 日 日 日 選択 設定 処理 調整 出力 い ロ 日 日 い 0 日 度す 進む 前へ 次へ 左回転 右回転 い 一 日 加		⇒設定
(1)画像処理などなう写真が保存れて いるフォルダを選択してください、 (2)画像処理の必要のない写真のチェック を外したら画面下の「設定へ」 をかしかしてください。 (3)画像を選択したら画面下の「設定へ」 をかしかしてください。 (3)画像を選択したるさい。 (1)画像処理の必要のない写真のチェック をかしかしてください。 (3)画像を選択したら画面下の「設定へ」 をかしかしてください。 (3)画像を選択したう画面下の「設定へ」 をかしかしてください。 (2)画像の上の画下の「ひをつ」 (の)の一の「いを つの上の「いを」 () こうしゃ ・ 3D オプランクト ・ ジンクトャ ・ デスクトップ ・ デスクトップ ・ デスクトップ ・ デスクトップ ・ ディント ・ ビデオ ・ ごのトップ (C:) ・ DVD RW ドライブ (D:) ・ OVD RW ドライブ (D:) ・ マンクト ドライブ (E:) VSSD1 ・ ディブラリ ・ マンクト ・ プンクト ・ デンクト	4人衣木	βX.L
e- 1106 e- 1106moto 1107 e- 1107_1 e- 1107 2 →		
調整へ 設定へ		

・フォルダを選択すると画面右側のプレビューエリアに写真が一覧表示されます。

		2 ECフォトア	シスタント		_ 🗆 ×
選択設定	処理 調整)	出力	5 C 🖡 🖣	€ ⋻	
 (1)画像処理をおこなう写真が保存され いるフォルダを選択してください。 (2)画像処理の必要のない写真のチェッ を外してください。 (3)画像を選択したら画面下の「設定へ をグリックしてください。 					
C:¥Users¥ishida¥Desktop¥2019	PB200001.ORF	PB200002.ORF	PB200003.ORF	PB200004.ORF	PB200005.0RF
 □ 1106moto □ 1107 □ 1107_1 □ 1107_2 □ 1107_3 □ 1107_4 □ 1107_5 □ 1107_6 					
1107_0 1108 1108test	PB200006.ORF	PB200007.ORF	RW R PB200008.ORF	NW RNW PB200009.ORF	PB200010.ORF
- 1118 - 1120 - 1120_2 - 1121 - 1125 - 1125 - 1125work - 20191120					
20191120s	PB200011.ORF	PB200012.ORF	RNW R PB200013.ORF	NN PB200014.ORF	RMI PB200015.ORF
FCPA	>				
処理対象 全選択 全解除 調整へ			10101010	No. 10	
設定へ	PB200016.ORF	PB200017.ORF	RWW R PB200018.ORF	NW RWW PB200019.ORF	PB200020.ORF

・初期状態はフォルダ内のファイルがすべて選択されている状態ですので必要に応じて「全解除」ボタンで選択が解除できます。

・一覧表示画面の補足

一覧表示画面の写真左上角のチェックボックス の ON/OFF で画像処理を行う写真の切替え が行えます。



3.1【設定画面】

		🔁 ECフォトアシ	スタント		- 🗆 ×
選択 設定 処理	調整	出力	い い 伊 日 戻す 進む 前へ 次へ	← → ポ → 左回転 右回転	
サイズや背景等の指定をおこなってください。 パナナで余白サイズがイメージできます。 指定した内容はすべての写真に適用されます。					- da
出力サイズ ✓ 正方形 ∞テ=□ ↓ 1920 記		2		2	
長方形 ⇒ ↓ 1920 記× 97 ↓ 1080 記	PB200001.ORF	PB200002.ORF	PB200003.ORF	PB200004.ORF	PB200005.ORF
被写体サイズ ✓ 被写体比率 ◆ 85 % 余白ピクセル ◆ 10 記	1	86			
	PB200006.ORF	PB200007.ORF	RW PB200008.ORF	NW PB200009.ORF	NW PB200010.ORF
背景色 透過する ✓ 色を指定する	20			0	
日動包含わせ ✓ ON OFF 明るさの自動調整 ✓ ON OFF	PB200011.ORF	PB200012.ORF	PB200013.ORF	PB200014.ORF	RW PB200015.ORF
調整へ	Raw				
選択に戻る実行する	PB200016.ORF				

・出力サイズ:出力する画像のサイズを指定します。

- ・被写体サイズ:背景に対する被写体の大きさを比率か、余白からのピクセル数で指定が行えます。
- ・背景色:被写体を切抜いた後の背景の色の指定が行えます。

※背景色の透過を選んだ場合は画像を出力する際に PNG 形式をお選びください。

- ・自動色合わせ:自動で色の調整を行うか行わないかを選択できます。
- ・明るさの自動調整:自動で明るさの調整を行うか行わないかを選択できます。※AI カラーマッチングを行う場合「自動色 合わせ」にチェックを入れてください。

「実行する」をクリックすると切抜き処理を行います。

※選択した写真の枚数、大きさによっては処理に時間が掛かる場合があります。 「選択に戻る」をクリックすると選択画面に戻って写真の選択をやり直すことができます。

4.1【調整画面】(簡易調整)

2 ECフォトアシスタント				- 🗆 ×		
選択 設	定 処理	調整出	л	の (2)		□ ::::::::::::::::::::::::::::::::::::
写真をダブルク 拡大表示で	リックすると できます。					
簡易	詳細					
サイズと位置を調整する ※拡大表示で使用でき	ます。					
画像をドラッグ、また	。 は スマ くう ボタン	PB200001.ORF	PB200002.ORF	PB200003.ORF	PB200004.ORF	PB200005.ORF
 ○ (1) ボタン ○ (1) ボタン (ボタン) 	°Æ ● 0.00				AA	
-45°	45°					
水 ³ ※ツールは拡大	₽(垂直)ツ−ル 表示で使用できます。	PB200006.ORF	PB200007.0RF	PB200008.0RF	PB200009.ORF	PB200010.0RF
明るさ	+0.78		¢#	¢=	фш	¢
シャープネス	25					
弱	強	CAN				
※拡大表示で	効果を確認できます。					
		PB200011.ORF	PB200012.ORF	PB200013.ORF	PB200014.ORF	PB200015.ORF
		с ^р ш				
選択写真の調	整をリセット					
設定に戻る	出力へ	PB200016.ORF				

・被写体の回転:選択した画像内の被写体の回転が数字またはスライダーで行えます。選択した画像をダブルクリックする かツールバーから拡大表示にすると水平(垂直)ツールが使用できます。拡大表示されている画像の中の水平もしくは垂

直と思われる箇所にドラッグで補助線を指定してください。また、 ドラッグまたは矢印での被写体の移動や"+"、" – "での拡縮が 行えます。



・明るさ:画像の明るさを個別に調整ができます。

・シャープネス:シャープネスの強弱を個別に行えます。(シャープネス結果は一覧表示では確認することができません。拡大 表示で効果をご確認ください。)

「選択写真の調整をリセット」をクリックすると選択中の画像を調整前の状態に戻します。

「出力へ」をクリックすると「出力画面」に進みます。

「設定に戻る」をクリックすると「設定画面」に戻ります。

4.2【調整画面】(詳細調整)



4.3 切り抜き精度

個別の画像について背景色の再設定やマスク処理を使った切り抜き部分の輪郭の補正が行えます。

・背景色の再設定

透過/色の指定が行えます。

背景色 透過する	✓ 色を打	指定する 📃
切り抜き精度の ひり抜き精度の 調整パネ マスク処理)調整 いた開く	
ズ加入表示で	ごせん Carao	キャンセル
ぼかし幅	¢	
ブラシサイズ	×	

・切り抜き精度の調整 自動処理で出来てしまっ た"中抜け"や被写体と背 景の輪郭の切り抜き精度を スライダー操作で自動調整 します。

「ぼかし幅」被写体と背景 の間のぼかし幅を調整でき ます。

「境界線検出レベル」被写体と背景の境界を調整できます。検出レベルが高すぎると被写体の背景との近似値が背景色となっていますので適正な範囲にスライダーで調整します。

「穴検出レベル」被写体の 中抜けしてしまった箇所や 中抜きしたい箇所をスライダ ーで調整できます。







切り抜き精度調整



 \times

検出レベルの変更でマスク品質を改善できる 場合があります。画像の変化を確認しながら レベルの調整を行ってください。

検出レベルが逸脱し全体が表示された場合は レベルを戻して微調整して下さい。

・マスク処理

プレビュー上で二重円のカーソルが表示されます。 内側の円は効果が十分にかかる範囲を示しており、外側の円は効果が薄くなっていく範囲 の目安を示しています。

補正したい領域に合わせて「ブラシサイズ」と「ぼかし量」をあらかじめ設定し、プレビュー上を ドラッグしてブラシの描画をおこないます。 描画された範囲は青色で表示されます。 消しゴムで既に描画されているブラシの一部を削除することもできます。





4.4 出力サイズ

個別の画像に対して出力サイズの再設定が行えます。

▼ 出力サイズ			
✔ 正方形	₽₹∃⊐ ‡	1920	ピクセル
長方形			
э⊐ \$ 1920	ビク × タテ 🗘	1.080	ピクセル

4.5 被写体サイズ

個別の画像に対して被写体サイズの再設定、移動が 行えます。被写体表示は拡大表示でお使いになれま す。

▼ 被写体サイズ
サイズと位置を調整する
※拡大表示で使用できます。
〇被写体位置の調整方法
画像をドラッグ、または 🚕 🏷 🐟 ジン ボタン
〇被写体サイズの調整方法
○ ● ボタン

4.6 被写体の回転

個別の画像に対して被写体の回転が行えます。 数値やスライダーでの指定と拡大表示画像上の水平 線または垂直線を指定する「水平(垂直)ツール」で 視覚的に回転角度を調整することもできます。 水平(垂直)ツールは、回転角度を指定するのでは なく、画像上の水平線または垂直線を指定することによ って、視覚的に回転角度を調整するツールです。 プレビュー画像の中の水平もしくは垂直と思われる箇所 にドラッグで補助線を指定してください。

▼ 被写体の回転				
被写体の回転	\$ C	0.00		
-45°		45°		
7.	k平(垂直)ツ−ル	÷		
※ツールは拡大表示で使用できょす。				

指定した補助線が水平または垂直となるように自動的に回転角度が設定されます。





4.7 明るさ

画像の輝度を調整します。

露出は、画像全体の輝度を調整します。

画像全体が暗すぎたり、明るすぎるような場合、適切な 明るさに調整できます。

ハイライト・シャドーは、画像の明るい部分と暗い部分の 輝度を、それぞれ調整します。

「EC フォトアシスタント」では、画像を解析して明るい部 分と暗い部分を自動的に識別します。

暗くて見えない部分を明るくして見えるようにしたり、飛ん でしまっている階調を復元することができます。



4.8 色の調整

色温度を指定してホワイトバランスをします。

スライダーを動かして、被写体の色味がうまくバランスする 点を探します。 被写体が赤または黄色みがかっている場 合には、色温度を小さく(低く)する側にスライダーを動かし ます。 被写体は青みがかっている場合には、色温度を 大きく(高く)する側にスライダーを動かします。

色かぶりスライダーは、色かぶりを取るために使用します。 まず色温度を合わせてから使用してください。 被写体が 緑かぶりしている場合には、右側にスライダーを移動しま す。 被写体がマゼンタかぶりしている場合には、左側にス ライダーを移動します。





特定色の補正は、色を強調表示したり、逆に控えめにした り、変色させたりする色の変形ツールです。 カラーサークルは、色を8つの色相に分けて、それぞれの色 相ごとに色を調整する機能を提供します。 コントロール上に表示されているカラーサークルの色相表示 は色度図を白点中心に配置したもので、色は時計の3時 の位置から時計回りに以下のように配置されています。

色名

赤(Rose red) 紫(Purple) 群青色(Ultra marine blue) 水色(Turquoise) 青緑(Blue-green) 緑(Green) 黄緑(Yellow-green) オレンジ(Golden yellow)

このカラーサークルの色配置は、カラーサークルの中心から遠 くなるほど彩度が高くなるように、かつ、人間の感覚に対して できるだけ均等に色を配置した均等色空間となっていま す。 カラーサークルは8つの色相のブロックに分割されており、そ

れぞれのブロックの中に1つずつの操作点があります。 8つのブロックのいずれかをクリックすると、操作対象となる 色相が選択されます。



操作対象の色相のブロックは、その境界線が強調表示されます。

各ブロックの中にある操作点は、マウスでドラッグするか、もしくはマウスホイールで移動することができます。 いずれの操作方法でも、円周に沿った方向の移動は「色相」パラメータと連動し、カラーサークルの中心点からの距離は「彩 度」パラメータと連動します。

色相

色相をどのくらい変化させるかの設定です。 基準点から反時計回りの角度で設定します。

彩度

カラーサークルの中心から基準点までの距離を 100%とした場合の割合を設定します。 -20%にすると、操作点は 20% 中心に移動し、彩度を低くします。 20%にすると、操作点は 20%外側に移動し、彩度を高くします。

明度

基準点の明度を100%とした場合の割合を設定します。-20%にすると、明度を20%低く、20%にすると、明度を20% 高くします。

15

4.9 コントラスト

個別の画像に対してコントラスト、黒レベルの調整が行え ます。

コントラストとは、明るい部分と、暗い部分の対比という意味を持ちます。コントラストを強くすると、明るい部分がより明るくなり、暗い部分はより暗く表現されることになり、硬調になります。逆にコントラストを弱くすると、明るい部分と、暗い部分の差が小さくなり、軟調になります。

黒レベルは、暗い部分を引き締める効果があります。 黒として表現するレベルを指定するもので、このパラメータ を大きくすると黒が締まります。

「トーンカーブ」は、他の補正の調整が終わった上での調 子表現の微調整や、効果を与えるための明度変換をおこ なうためのツールです。

横軸が入力(元画像の輝度)、縦軸が出力(変換後の輝度)となっています。

トーンカーブは、構成点を通過するように描かれ、その構 成点を操作することでトーンカーブを操作します。

選択されている構成点の情報は、「入力・出力」コントロ ールに表示されます。

このコントロールで値を編集するか、もしくはトーンカーブ上の構成点をドラッグして、構成点を移動させることができます。

・チャネル選択:処理対象のチャネルを選択します。

R、G、B、L のそれぞれトーンカーブでおこなった設定を 反映した後に、 RGB のトーンカーブでおこなった設定が 反映されます。

・構成点追加:トーンカーブの構成点追加モードに切り 替えます。

プレビュー表示上でクリックした点が、トーンカーブの構成 点として追加されます。[Ctrl]キーを押しながらクリックする と、RGB、R、G、B、L すべてのトーンカーブ上に構成点が 追加されます。

・直線:トーンカーブを構成点の直線補間で作成します。
・曲線:トーンカーブを構成点の曲線補間で作成します。
・入力・出力:選択されている構成点の座標を編集します。

・レベル補正:レベル補正の入力範囲を編集します。

・自動レベル補正

現在選択中のチャネルのレベル補正を自動で調整する機能です。

画像のヒストグラムを認識し、シャドー、ハイライトを適切な割合となるようレベル補正を調整します。





4.10 シャープネス

個別の画像に対し、シャープネスの強弱、明瞭度の調整が行えます。(シャープネス結果は一覧表示では確認することができません。拡大表示で効果をご確認ください。)

▼ シャープネス		
※拡大表示で効果を確認できます。		
シャープネス	÷	25
弱		
明瞭度	×.	0
•		
選択写真の調整をリセット		
設定に戻る	出力へ	

「選択写真の調整をリセット」をクリックすると選択中の画像を調整前の状態に戻します。 「出カへ」をクリックすると「出力画面」に進みます。

「設定に戻る」をクリックすると「設定画面」に戻ります。

ECフォトアシスタント 5 C 📮 📮 € ∂ 88 八八 \equiv 処理 選択 調整 出力 次へ 左回転 右回転 戻す 進む 前へ 設定 保存先フォルダの選択 参照 ※ファイル名が重複した場合は、自動拡張します。 例)sample_1.jpg 必要に応じて出力の設定を行ってから画面下の 「出力する」をクリックしてください。 出力対象 全選択 全解除 カラーチェッカー除外 ファイル形式 JPEG PNG JPEG品質: 高品質 B200006 ORE 200007.ORF B200008 ORF B200009 ORE PB200010.ORF ファイル名 変更しない ✓ 変更する ファイル名規則 任意の文字: ECPA 開始番号: 💲 1 桁数: 4 PB200014 ORF PB200012 OR PB200013 ORF PB200015 OR サンプル: ECPA0001 選択に戻る 出力する PB200016.ORF 調整に戻る

5.1【出力画面】

保存先フォルダの選択 参照 ※ファイル名が重複した場合は、自動拡張します。 例)sample_1.jpg	フォルダツリーが開きますので保存先となるフォルダを指定 します。
必要に応じて出力の設定を行ってから画面下の 「出力する」をクリックしてください。 出力対象 全選択 全解除 カラーチェッカー除外	出力対象を指定します。サムネイル上のチェックボックスの ON/OFF の切り替えで1画像ずつの指定も可能です。 カラーチェッカーを使用した場合、カラーチャートの画像を 出力対象から除外できます。
ファイル形式 ✓ JPEG JPEG品質: 高品質 ✓	保存形式は JPEG 形式、PNG 形式を指定可能です。 ※背景を透過にする場合は PNG 形式をお選びください。 JEPG 形式の品質は 3 段階から指定可能です。
ファイル名 ②変更しない ✓変更する ファイル名規則	ファイル名を「変更しない」場合は拡張子の変更、ファイル 名の重複がある場合は自動拡張(etc."ファイル名_1") されます。 「変更する」を選ぶとファイル名規則の設定が行えます。
任意の文字: ECPA 開始番号:	ファイル名に任意の文字が指定できます。桁数と開始番 号を指定しての数字を連番で指定することもできます。
選択に戻る 調整に戻る	「出力する」をクリックすると指定した形式でのファイルの出 力を開始します。※選択した画像の枚数、大きさによって は処理に時間が掛かる場合があります。

「選択に戻る」をクリックすると「選択画面」に戻ります。 「調整に戻る」をクリックすると「調整画面」に戻ります。